

第127回「NO WAR! 八王子アクション」アピール決議（案）

◇ 高市早苗首相の「抜き打ち解散」による総選挙で、自民党と維新の会の議席が衆議院の3分の2を超えましたが、得票率に見合わない「虚構の多数」です。高市首相は「国論を二分する政策」の実行のために信任を求めると言いながら、選挙中何が「二分する政策」なのかほとんど語りませんでした。選挙後、高市首相ともども萩生田光一議員も「憲法改正」への執念を露わにしました。しかし、国民は高市政権に憲法改正の信任など与えていません。また、裏金をはじめとするカネの問題、統一教会との関係などもうやむやのままです。

私たちは、政治とカネの問題、統一教会との関係を明らかにして清算すること、日本を「戦争する国」に変える憲法改正を行なわないことを強く求めます。

◇ トランプ米大統領が総選挙期間中に行った高市政権への支持表明は、日本に対する露骨な内政干渉です。ベネズエラへの軍事攻撃に続き、グリーンランドの領有まで口にし、力の支配をふりかざし「国際法は必要ない」とまで言い放っています。高市首相は、抗議どころか謝意を述べる返信を行い、国際法無視への批判も全く行っていない。

私たちは、国連憲章、国際法をふみにじるトランプ政権を強く非難するとともに、日本政府がアメリカに国際法を守るよう主張することを求めます。

◇ 私たちは、「思想・信条の自由」「信教の自由」「表現の自由」などを踏みにじる「スパイ防止法案」に反対します。

◇ 私たちは、日本政府がパレスチナを国家承認し、ガザ地区における真の和平の実現と大規模な人道支援の再開へ国際社会と連携して力を尽くすことを求めます。

◇ 私たちは、唯一の戦争被爆国の政府としてすみやかに核兵器禁止条約に署名、批准することを求めます。

◇ 私たちは、激しい物価高騰から市民の暮らしを守るために、緊急の消費税減税を求めます。

◇ 私たちは、全ての原発廃炉、石炭火力からの撤退、放射能汚染土の全国での再利用の中止を求めます。柏崎刈羽原発、泊原発の再稼働に厳しく抗議します。

◇ 私たちは、ジェンダー平等社会へ、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求めます。

日本国憲法を守り、歴史逆行の危険に立ち向かう大きな市民運動を広げて政治を変え、くらし・平和・人権・民主主義を守り、発展させましょう。

2026年2月15日

第127回「NO WAR! 八王子アクション」参加者一同

行動予定

●2・19国会議員会館前行動 スパイ防止法は現代の治安維持法

2月19日（木）18時30分～ 衆議院第2議員会館前を中心に

共催 戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

9条改憲NO!全国市民アクション

●信じられる未来へ 希望の新しい選択肢

2・22市民と野党の共同アクション

2月22日（日）13時～ 有楽町イトシア前

主催 市民連合

●第128回 NO WAR！八王子アクション

3月15日（日） JR八王子駅 北口

13時30分～ オープニングコンサート

14時～15時 集会

15時30分～ 船森公園からパレード

主催 戦争をさせない八王子市民集会実行委員会

●フェイスブック

<https://www.facebook.com/nowar802>

ホームページ

<https://hachiojiaction.com/>